



# 磐越自動車道(新潟ーいわき)PA・SAの土壤汚染

放射性セシウム 134 + 137 の合計値 (単位:Bq/m<sup>2</sup>) 測定日:2014 年7月17日~31日 (河野益近氏の資料より)

新潟県 ← | → 福島県 (ほぼ全域が汚染地帯で避難が必要!)





7/16

# 各都道府県等における水産物放射性物質調査結果(平成27年度)

2015/7/21

○基準値(一般食品 放射性セシウム:100<sup>ベクレル</sup>/kg)

○福島県沖では現在のところ全ての沿岸漁業及び底びき網漁業の操業は行われていません(表中網掛け表記。)

(ただし、アオメエソ、アカガレイ、アカムツ、イシカワシラウオ、ウマヅラハギ、オオクチイシナギ、カガミダイ、カナガシラ、キアンコウ、キチジ、コウナゴ(イカナゴの稚魚)、ゴマサバ、サメガレイ、サヨリ、サワラ、ショウサイフグ、シラス(カタクチイワシの稚魚)、シロザケ、スケトウダラ、ソウハチ、チダイ、ナガレメイタガレイ、ヒレグロ、ブリ、ホウボウ、ホシザメ、マアジ、マイワシ、マガレイ、マサバ、マダイ、マダラ、マトウダイ、ミギガレイ、ムシガレイ、メイタガレイ、メダイ、ヤナギムシガレイ、ユメカサゴ、ガザミ、ケガニ、ズワイガニ、ヒゴロモエビ、ヒラツメガニ、ベニズワイガニ、ボタンエビ、ホッコクアカエビ、ケンサキイカ、ジンドウイカ、スルメイカ、マダコ、ミズダコ、ヤナギダコ、ヤリイカ、アワビ、エゾボラモドキ、シライトマキバイ、チヂミエゾボラ、ナガバイ、ヒメエゾボラ、ウバガイ(ホッキガイ)、モスソガイ、オキナマコ及びキタムラサキウニを対象とした試験操業を除く。)

○セシウムの合計は厚労省の通知に基づいて、有効数字2桁で記載しています。

○可食部を測定しています。

| No   | 魚種等      | 都道府県名等 | 採取地            | 東日本太平洋<br>海域における<br>生産水域名 | 公表日      | 検査結果         |          |          | 分析機関名         | 生息層 |
|------|----------|--------|----------------|---------------------------|----------|--------------|----------|----------|---------------|-----|
|      |          |        |                |                           |          | セシウム合計       | セシウム-134 | セシウム-137 |               |     |
|      |          |        |                |                           |          | (単位:ベクレル/kg) |          |          |               |     |
| 5821 | アユ       | 福島県    | 伊達市(阿武隈川水系広瀬川) | -                         | H27.7.8  | 100          | 23.2     | 76.7     | 福島県農業総合センター   | 淡水  |
| 5855 | イワナ      | 宮城県    | 栗原市(三迫川)       | -                         | H27.7.8  | 95           | 16.8     | 78.0     | (公財)海洋生物環境研究所 | 淡水  |
| 5911 | ブラウントラウト | 栃木県    | 日光市中宮祠(中禅寺湖)   | -                         | H27.7.9  | 130          | 21.9     | 104      | (公財)日本分析センター  | 淡水  |
| 6371 | イワナ      | 群馬県    | 中之条町(四万川)      | -                         | H27.7.17 | 71           | 14.7     | 56.7     | (公財)海洋生物環境研究所 | 淡水  |



■大豆の放射能検査地図（市町村別）



2013年 ホワイトフーズ